

日本共産党 札幌臨2区

太田秀子

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (1/2)

1、今後の日本の原子力政策について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに全ての原発を廃炉にする。
- ・安全の確認された原発のみ稼働させ、10~20年以内に原発ゼロを目指す。
- ・原発の依存度は下げるが、将来的な原発ゼロには反対。
- ・原発の推進をはかる。
- ・どれもでない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

原発は、地震国の日本では安全性が確保されず、いったん事故があればとりかえしのつかない事態になります。

2、北海道電力 泊原子力発電所について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに廃炉にする。
- ・道内の電力使用状況に合わせ、安全確認を行いながら再稼働させる。
(年以内に廃炉 / 特定の廃炉期日は設けない) ※いずれかを○でお選びください。
- ・道内の冬の安定した電力供給のため、今すぐ再稼働すべき。
- ・どれもでない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

節電への努力と自然エネルギー転換により、電力は大丈夫です。過酷な事故がおきると30~40キロ圏は住めなくなり、農漁業に重大な損害を与えます。

3、電源開発による青森県 大間原発の建設再開について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに建設を断念すべき。
- ・道南各自治体および北海道への説明をしっかりと行い、慎重に建設の是非を議論すべき。
- ・建設再開を支持する。
- ・どれもでない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

即時原発ゼロが私の主張です。新たな建設はもつとほかに、国内ばかりでなく、原発の輸出口も断固反対します

日本共産党
太田秀子

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (2/2)

4、幌延町の深地層研究センターについて。高レベル放射性廃棄物の最終処分場の有力候補とされていますが、幌延には稚内から続く活断層もありその危険性が指摘されています。この件についてご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 断固として認められない。
- ・慎重に安全性の確認を行い、道や自治体と議論の上、受け入れの是非を決めるべき。
- ・幌延町の経済発展にも繋がるので、安全性の確認の上で受け入れるべき。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

原子炉から生み出される放射性物質=屎の処理を安全に閉じ込める技術を、まだ人類は手にしていません。廃炉と使用済み核燃料の処理のための研究と技術開発をすすめます。その結果が出るまでは、政府の責任で慎重な管理をおこないます

5 (1)、道庁前反原発抗議行動について。私たち北海道反原発連合では、毎週金曜夜に道庁北門前にて反原発抗議行動を行っております。約20回続いていますが、この抗議行動をご存知ですか？また、私たちの行動は原発問題にフォーカスしていますが、市民一人一人が日本の社会の問題に意思表示をすべく行動していることについて、ご意見等ございましたら備考欄にご記入願います。

- 知っている。
- ・知らなかった。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

様々な社会問題について、行政や議員まかせにすることなく、市民一人一人の意思表示として、署名行動や抗議行動は有効な方法と考える

5 (2)、私たちの道庁前抗議行動に参加したいと思いますか？

- 参加したことがある (官邸前 / 道庁前 / その他地域にて)
- ・機会があれば参加したい
- ・考えていない
- ・参加したくない。

お疲れさまでした。ご協力に感謝します。